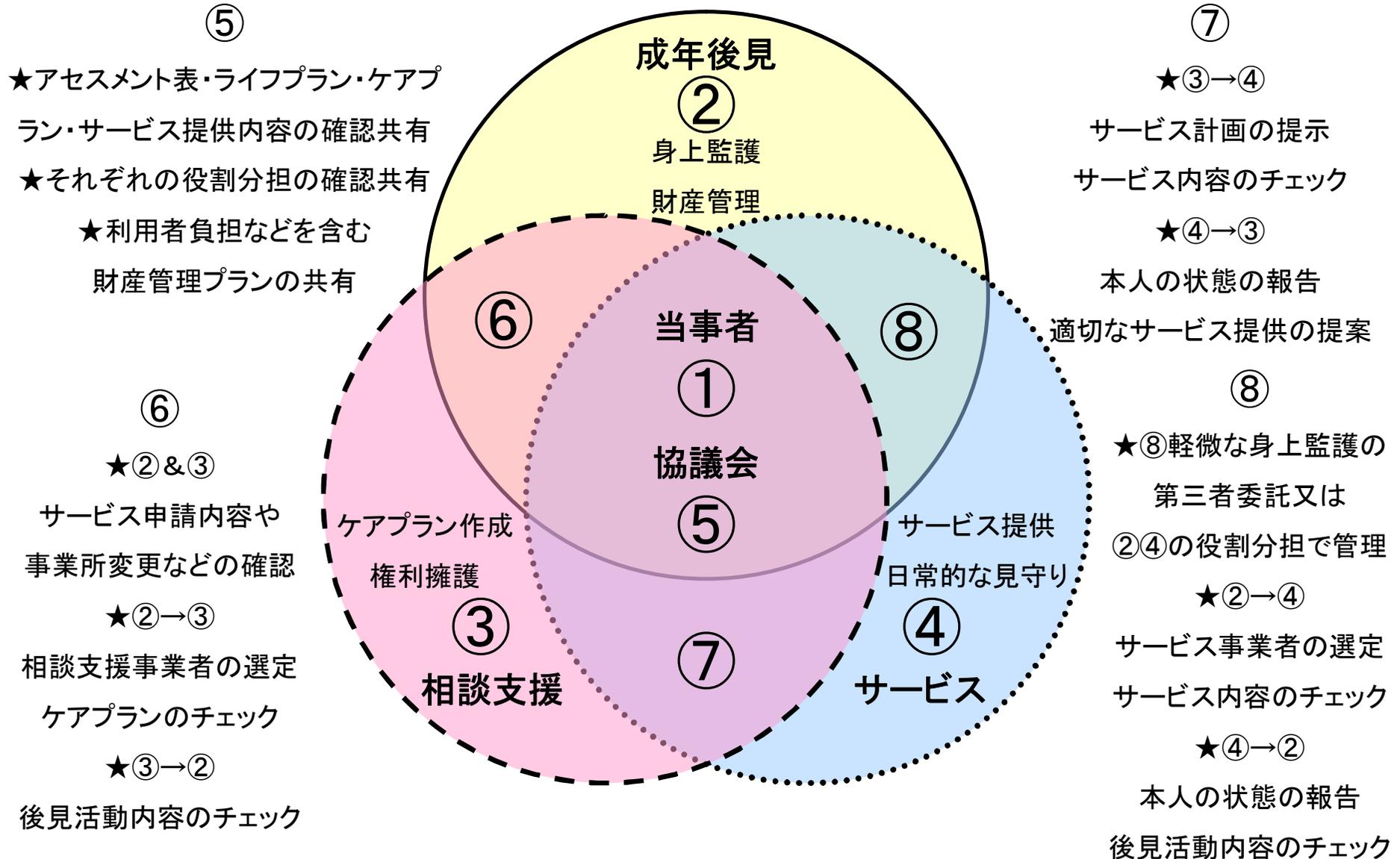


# 成年後見・相談支援・サービス事業のエコマップ

～3つの事業が良い緊張関係を保ちつつ地域生活を支える～



# 地域生活支援を組み立てる流れとしては・・・ ～本人ニーズから循環的に3つの事業が支援を組み立てる～

## ①当事者のニーズアセスメント

- きちんとすべての人のニーズアセスメントを丁寧にする。
- この段階は、成年後見・相談支援・サービス事業所それぞれから始まる可能性がある。

## ②成年後見人がライフステージ全般に渡る見通しを立てる。

## ③相談支援事業者がインフォーマルサービスを含むケアプラン（サービス計画）を策定する。

## ④相談支援事業者から依頼のあった直接サービスの支援計画を作成する。

## ⑤地域包括支援センター（介護保険）の運営協議会、地域自立支援協議会（障害者自立支援法）などで①②③④の流れから得られた情報を共有し、④が実際のサービス提供を始める。

## ⑥⑦⑧支援を始めるにあたり、それぞれの機能の接地する支援部分の役割分担を②③④で、話し合っ⑤で明確にする。

## ①当事者にその支援計画で満足しているか、再アセスメントをする。